

令和元年度道徳教育パワーアップフォーラム シンポジウム

道徳教育の充実に向けて、
道徳教育推進教師に求められること
～組織的な推進体制の確立～



世羅町立甲山中学校

教諭 津森 佑平

1 はじめに

学校教育目標

「他者や郷土を大切にし、自ら進んで学び、
何事にも一生懸命取り組む生徒の育成」

愛郷崇祖

～郷土を愛し、祖先を敬う心～



大妻コタカ女史

2 道徳教育推進教師を中心とした指導体制づくり

組織的な推進体制

～全教職員を巻き込む体制づくりの構築～

道徳教育推進委員会

(校長, 教頭, 教務主任, 研究主任, 道徳教育推進教師)

授業づくり部会 (研究部)

- ・学習指導案の様式
- ・授業モデル
- ・指導法の研究

評価研究部会 (教務部)

- ・ワークシート
- ・評価に係る研究

ふるさと学習部会 (生徒指導部)

- ・地域教材の開発
- ・掲示物の研究

道徳科の実施に向けて指導方法, 評価方法などを意識共有

3 各部会での取組～共有化を図る～

① 授業づくり部会【「かかわり合う場」の充実】

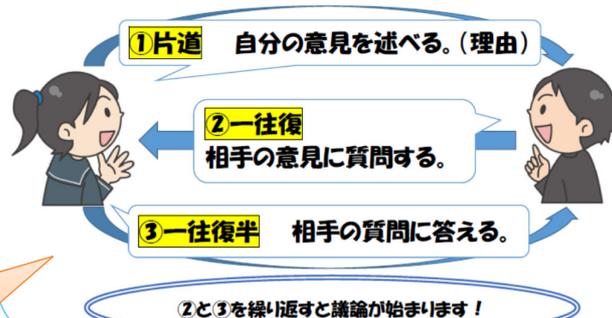
学習指導案の様式, 授業モデル

かかわり合う場の充実に向けた合言葉
「こ・う・ざ・ん」

◎じん (個人) で考えを持つ	中心発向と終末に言及行動を決定する。その際、考える状況を明確にする
りゆ◎ (理由) を整理して伝える	一往復半とともに
さま◎ま (様々) な角度から考える	ペアやグループで内容に触れる。
じぶ◎ (自分) ごととして考える	タブレットを使って考え

ペア学習

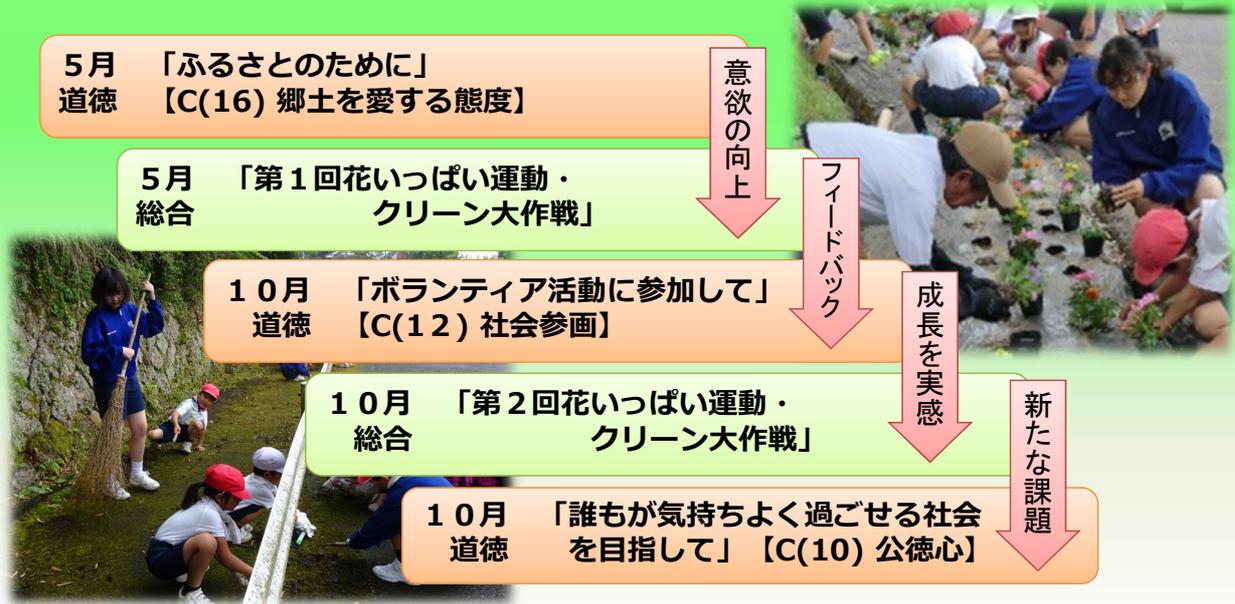
～目指せ、一往復半のペアトーク!～



ペア学習の形式
「一往復半の対話」

3 各部会での取組～共有化を図る～

③ ふるさと学習部会【「道徳科と各教科等とのつながり」の明確化】 カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実

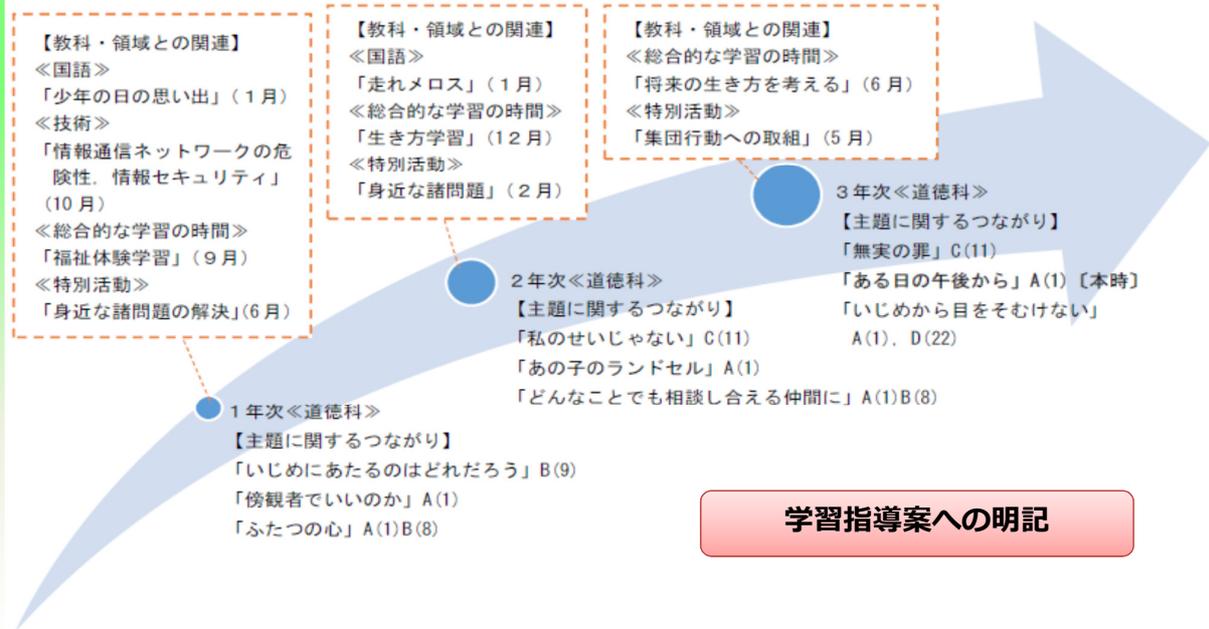


3 各部会での取組～共有化を図る～

カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実

8 指導のポイント

(1) 本教材の3年間を通しての学習活動のつながり



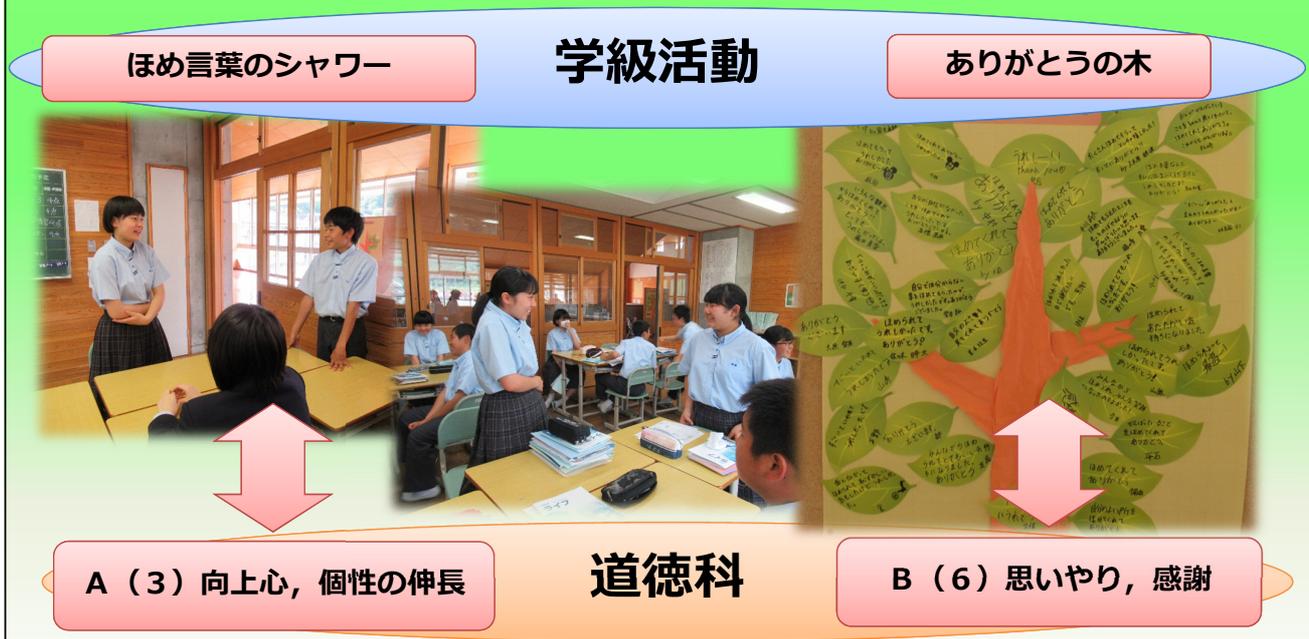
3 各部会での取組～共有化を図る～

地域教材の活用



4 今後に向けて

学級活動とのつながり



4 今後に向けて

地域の方との協力



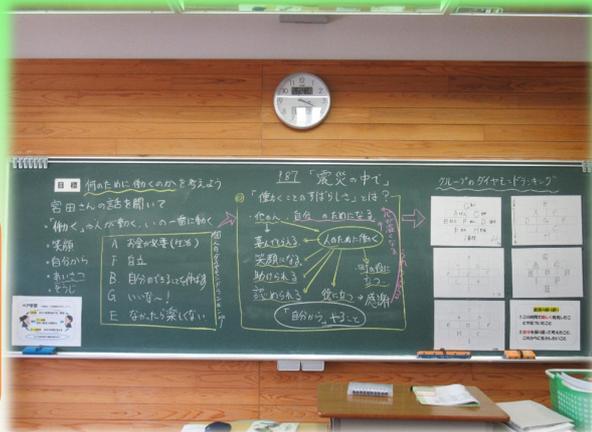
6/4(火)3, 4校時
2年生 総合的な学習の時間
「働くとは？」
ゲストティーチャーによる特別授業

つながり
を意識



6/4(火)5, 6校時

2年生 道徳
C(13) 勤労
「だれのために働く」



令和元年度道徳教育パワーアップフォーラム シンポジウム

道徳教育の充実に向けて、
道徳教育推進教師に求められること
～組織的な推進体制の確立～



世羅町立甲山中学校
教諭 津森 佑平